

3月定例会で提案された各議案について、本会議や各常任委員会で審議を行いました。

ここでは、本会議や委員会での主な質疑の内容を掲載しています。

交通

市営バス増収の取り組みは

議員 コロナ禍以前よりも乗客数が少ない状況での市営バスの増収の取り組みについて伺います。

交通部総務企画課長

これまでの間、乗車実態に即したダイヤ改正に伴う人件費の削減や車両の減車をはじめ、経費の見直しなどから費用を抑制するとともに、新たな企画乗車券「おでかけパス」の販売などにより収益の増加を図ってきました。また、令和5年度には、安満遺跡公園を経由する新路線の開通や、開業70周年に合わせた記念事業を実施します。



▲増収の取り組みやサービスの向上が求められる市営バス

議員 市バスの運転士について、高齢者や足の不自由な方が乗りやすいよう、バス停に幅寄せして止める運転や感謝の気持ちを持つた接遇ができていないなど様々なケースが見られます。ドライブレコーダーを活用するなど、市民のためにしっかりと運転士のサービス向上に向けた研修をしてほしい。

学童保育

民間学童保育室を利用する低所得者への補助内容は

議員 民間学童保育室を利用する低所得者に対する保育料減免の補助制度の内容について伺います。

子ども育成課長 民間学童保育室を利用する生活保護受給世帯や市民税非課税世帯等に対して、月々の保育料の負担を軽減するもので、公立学童保育室の保育料減免基準に準じて、利用者によって直接補助しようとするものです。

議員 民間学童保育室を利用する低所得者層の方についても補助できる本制度をしっかりと進めてほしい。

教育

小学校給食費を通年で無償化した場合の費用は

議員 小学校給食費無償化の取り組みを7月末まで行うとのことですが、通年

で無償化した場合の費用について伺います。

保健給食課長 当初予算では、7月末までの無償化に係る費用として約2億4373万円を予算計上しています。8月以降も引き続き無償化を継続する場合は、更に約4億5879万円の費用を想定していますので、通年では約7億252万円の費用が必要です。

議員 国立及び私立に通う児童生徒は無償化の対象外なので、対象外の世帯にも子育て支援、生活支援継続のための力になることをしてほしい。



行政

令和5年度当初予算編成の考え方は

議員 令和5年度の当初予算編成に関し、令和5年4月に市長選挙を予定しているため、本予算は骨格予算として編成されていますが、物価高などで生活に対する不安が続く中での予算編成の考え方を伺います。

財務管理室主幹 市民生活をとり巻く環境は依然として厳しく、また、中小企業等の経営環境も引き続き厳しいものと考えられることから、喫緊の課題に的確に対応すべき市民生活や地域経済を守るための事業費は当初予算に計上し、政策的な新規・拡充要素を含む予算は、6月定例会で議会のご審議をいただくものとして編成しました。

議員 物価高騰は、今なお市民や中小企業等に大きな影響を与えており、市民生活や地域の商店等を守る姿勢を継続的に発信・実施